

社 友 会 だ よ り

第 51 号

発行 センツウ社友会

住所 神奈川県横浜市港南区芹が谷 4-27-19

〒233-0006 大和田輝彦 内

編集者 濱田 治

* センツウ社友会 第 30 回定期総会開催 *

平成 29 年 4 月 15 日(土)12:00 から東京都港区のメルパーク東京に於いて、第 30 回定期総会が開催された。

司会の松原理事が第 30 回定期総会を開催する旨宣言し、開催に先立ち、28 年度中にご逝去された、南塚満様、佐藤勝彦様、横井大六様のご冥福をお祈りし、黙祷を捧げた。

早速、会則12条に基づき、議長の選出に入り、松原理事が選出された。

議事に先立ち、役員を代表して本田会長から次のとおり挨拶があった。

【本田会長の挨拶】

本日は社友会定期総会に遠い所ご出席いただき誠にありがとうございます。

平素は社友会の行事等にご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今年も出席者が少なく寂しい限りですが、出席者の皆様の元気な姿を拝見しまして嬉しく存じます。

さて、センツウ社友会は今年30周年と記念すべき時期に、今後どのように運営すべきか今、深刻な岐路に立たされております。

昨年来より「社友会の今後について」審議を重ねてまいりましたが、もう一度社友会創設の精神に立って考えて行かねばなりません。

このまま推移すれば衰退の一途を辿ることでしょう。

ここ2～3年各地域で会員、非会員にとらわれず「同窓の集い」が活発的に開催されております。

まだ余力のあるうちに、そういった現状に合った考え方で、皆様方の積極的な意見を採り入れ、活動の輪を少しでも広げ、より一層の交流の場を作らなければならないと考えております。

それでは、平成28年度活動報告及び会計報告、29年度の活動計画及び予算案について、宜しくご審議をお願いしまして、簡単ではございますが、私の挨拶といたします。

【議事】

第1号議案 平成 28 年度活動報告及び会計報告承認の件

大和田事務局長から「平成 28 年度活動報告及び会計報告」について説明し、平野監事が会計監査報告を行い、議長は議場に諮った結果、満場一致で承認された。

第 2 号議案 平成 29 年度活動計画案及び予算案承認の件

大和田事務局長から「平成 29 年度活動計画案及び予算案」について説明し、議長は議場に諮った結果、満場一致で承認された。

第 3 号議案 役員改選の件

大和田事務局長から次期の役員候補について説明があり、議長は議場に諮った結果、満場一致で承認された。



以上で予定の議案は全て終了し、役員を代表して本田会長から次のとおり挨拶があった。

平成28年度活動報告及び会計報告、平成29年度活動計画案及び予算案についてのご審議ありがとうございます。

「社友会の今後について」は、早い時期に考え方を示し、会員皆様方にご意見をいただく予定にしております。

是非とも、ご協力をお願い致しまして私の挨拶とします。

本日は定期総会にご出席していただきありがとうございました。

本日の総会は、以上で全て終了し出席者全員で記念撮影が行われ、懇親会へと移行しました。



* 総会後の懇親会 *

総会終了後、鏡理事の司会により懇親会が開催され、始めに、前会長の法安忠美様の乾杯の発声で、和やかな懇親会が始まりました。

暫らくの間、すし桶にオードブル等の料理に舌鼓をうち、さらにアルコールが入り昔話に花が咲いて益々場は盛り上がっていました。

また、会場では昭和 55 年にサービスが開始された自動船舶電話のビデオが投影され、基地局、回線統制局、統括局等の陸上設備の構築や、船上端末設備の設置工事模様、通信テストの状況等が詳しく紹介されました。

司会から近況報告などをとのことで、本田会長がボケ防止にクイズを行いましょと「結婚しないとできないことは？(答)夫婦喧嘩と離婚」「ピーチボールには空気が入っていますが浮き輪には何が入っ

ていますか？(答)泳げない人」・・・次々と出されるクイズに会場は大変な盛り上がりとなりました。

いよいよ中締めとなり、副会長に新任された戸田様の関東一本締めでお開きとなりました。

レポーター 濱田治さん

中・四国地域で「同窓の集い」開催

平成 29 年 3 月 11 日 17 時より尾道市の「千光寺山荘」において、中・四国地域の同窓の集いが開催されました。今回は九州のOB(幹事)さんと連絡を取り、尾道時代の懐かしい顔ぶれが 8 名参加されたこともあり、総勢 32 名出席

の盛大な会となりました。

原田様の乾杯のご発声で開宴、和やかな歓談の一時を過ごしました。

また、都合により残念ながら欠席された皆様から、「テニス、ゴルフで健康維持しています」「地域活動で頑張っています」等のメッセージが寄せられご披露されました。

中締めの時間となり、次回幹事の小島様の締めの挨拶をいただきお開きとなりました。

レポーター 氏川満さん



私と海外旅行

九州支部 金重 寛

海外旅行の始まりは私が単身赴任を始めた平成 6 年。さかのぼることこれより数年前、年賀状の 1 等賞で 20 万円の海外旅行券が当たったことでした。

当時は子供も小さく、高齢の母親と同居していたため、3 人の子供を母親に任せての旅行どころではなく、せつかくの天の恵みであるので、海外旅行に使いたいとそのまま放置していました。

母も天寿を全うし子供も大きくなり、初めて単身赴任となった年、旅行券を使って海外旅行でもしようかと思いつき“ロマンチック街道の旅”へ旅行したのが最初でした。この旅がまた素晴らしく、構成は当時我々の両親と思われる年代のご夫妻、我々二人、小学1年生くらいの子連れの人と添乗員の計7名でした。フランクフルトよりベントンの大型バスでアルプス越えてイタリアへの10日間の旅でした。自由時間もお願いして添乗員とともに行動し、レストランに入ってもファミリーかと聞かれるほどでした。最後の日は各々が残りの食材を持ち寄りホテルの一室で家具の引き出しを抜きシーツをテーブルクロスにしてテーブルをつくり添乗員を呼び出し大晩さん会を行い旅を締めくくりました。この楽しかった思い出が以後の旅行に大きな影響を与えていると思います。

旅行中のエピソードも多彩で、スペインに行ったときはまだ海外旅行を初めた頃で、特産のレザー製品やお土産品を買い、荷物が多いので成田から宅急便で送ったところ途中でトラックが火災を起こしお土産品が台無しになったこと。エジプトでは兵士

が建物の屋根に上がり自動小銃を持って監視していたり、カイロからルクソールに行くときは各旅行社を集め隊列を作り



軍隊が先導して行きました。長い隊列のため隊列の真ん中を攻められたらどうするのかと心配したことを覚えています。アメリカ



で発生した同時多発テロ直後に行ったトルコでは、空港で荷物検査の際、トランクの中に入れていたステンレスの水筒を指さし、これは何だと質問され、水筒だと答えましたが受け入れられず、大衆の面前で荷物を全開にして調べられました。ディスプレイに映し出された水筒は、我々が見ても、まさに大砲の弾頭に見えました。今の時期これでは仕方がな

いなのと思ったものでした。カナダの草原を走っていたとき、バスの後方のエンジンから黒煙が上がり全員避難、草原の真ただ中で代替のバスを待つ間、目前に枯れ草が強風に飛ばされ草のボールとなって転がっている光景。アメリカのグランドサークルに出かけるとき、手荷物もすでに空港に送り、出発の直前JTBより電話が入りアメリカでは国立公園などがストライキを行っており、今行っても国立公園には入れないと、やむなく計画を1ヶ月遅らせたこともあり。マチュピチュ遺跡に行くとき、標高4,000mくらいのクスコで高山病にかかり、現地の添乗員が応急手当として、コットンで口と鼻をマスクのように覆い手当を受けたところ急に気分が良くなり、これは何だと尋ねたら、アルコール分を浸してあると教えられました。理屈はわからないが、やはりアルコールは欠かせないと悟ったこともあり。



世界中には素晴らしいものがたくさんあり、見るたびに与えられる感動と、喜びは、何ものにも代えがたく私たちに虜にしています。

家内の体調が悪かった数年を除き、毎年海外旅行を楽しんでいます。今日までいった国は二十数か国に及んでいます。今春は北欧4か国を計画しています。これからも楽しい旅行が続けられるよう健康に留意しながら残された日々を送るつもりです。

* センツウ社友会第3回役員会開催 *

開催日： 平成28年2月18日(土) 14~16
場所： 島嶼会館 会議室
出席者： 9名(大場、菅原、崎山、松原、浜田、平野、鏡、中野、大和田の各役員)

1. 議題及び議事

(1) 平成28年度仮決算について

大和田事務局長から1月末の状況報告があり、総体的には予定通りの収支であるとの報告があった。

(2) 第30回定期総会の開催と案内について

大和田事務局長から日程、場所、議題について提案があり、提案のとおり了承され、開催通知はホームページに掲載し、3月3日に文書通知することとした。

(3) 社友会の今後の在り方について

大和田事務局長からこれまでの検討状況と会長意見(事前にメール配布済)の報告があり、フリーディスカッションによる討議の結果、「センツウ社友会は解散する」方向であることを出席役員全員が確認した。

しかし、本件は最重要課題であり、会長出席の役員会で最終確認する必要があると判断して、次回の第4回役員会(29.03.18)に会長の出席をお願いすることとした。また、地域の副会長にも出席を依頼することとし、第4回役員会において「社友会の今後の在り方」の方針を確定させることとした。

(4) 報告

・役員交代

大和田事務局長から、中部支部長を戸田眞一郎氏に交代する旨の報告があった。

・「首都圏 同窓の集い」の収支報告

大和田事務局長から同窓の集いの収支報告があった。

* センツウ社友会第4回役員会開催 *

開催日：平成29年3月18日(土) 13~16

場所：島嶼会館 会議室

出席者：11名(本田、金重、大場、菅原、崎山、松原、浜田、平野、鏡、中野、大和田の各役員)

1. 議題及び議事

(1) 第28回定期総会提出資料(案)について

大和田事務局長から第30回総会に提出する資料(案)について提案があった。

① 平成28年度活動報告と会計報告

活動報告と会計報告は提案の通り了承された。なお、平野監事から、3月18日に監査を実施し、会計帳簿・証票を照査した結果、相違ない旨の報告があった。

② 平成29年度活動計画と予算案

活動計画及び予算案は提案の通り了承された。

③ 役員改選

役員改選では、戸田眞一郎氏を新たに副会長に推薦し、併せて本田会長が兼務していた中部支部長をお願いすること、また、他の役員は留任することで来期の役員を推薦することとした。

(2) 総会・懇親会の進行手順

大和田事務局長から進行手順案について説明があり、総会とその後の懇親会の進行手順と役割分担を次の通り決定した。

・総会の司会：松原理事、議長候補：松原理事

・懇親会の司会：鏡理事

・写真担当：浜田、崎山理事

お悔やみ

横井大六 様 平成29年4月
享年99歳

青木宏治 様 平成29年4月
享年80歳

菅道明 様 平成29年4月
享年69歳

謹んでご冥福をお祈りいたします